

令和8年度 水俣市立袋小学校グランドデザイン

全ての子どもたちが輝き、子どもたちの成長を共に喜び、学び続ける学校へ

- R8年度芦北教育事務所取組の方向
- 第1期水俣市教育振興基本計画
- 水俣市学校教育三つの努力目標

学校教育目標

夢に向かって挑戦し、自信と誇りをもつ子どもの育成
～自分から考え、共に伸び、やり抜く力を育てる教育活動を通して～

【校訓】
かしこく
なかよく
たくましく

育てたい力 子どもの姿

袋小学校の子どもたちに、育てたい3つの力(資質・能力)

考動力 (気づいて動く心)

- 自分で考え行動する子ども
- 【低】まねする → 【中】自分で考える
→ 【高】周りや先のことまで考える

共感力 (思いやりの心)

- 自分と異なる多様な他者を尊重する子ども(みんな違って、みんないい)
- 【低】聞く → 【中】理解する
→ 【高】よりそう・支え合う

粘り強さ (あきらめない心)

- 様々な問題を諦めずに解決しようとする子ども
- 【低】最後までやる → 【中】振り返る
→ 【高】改善して解決する

【袋ブランド】あいさつ・返事・身なり・そうじ・時間

(学びづくり)「分かった」「できた」が実感できる授業づくり (人づくり)人権教育の視点に立った学級づくり・授業づくり(体づくり)心身ともに健康に生活できる状態づくり

本年度の 具体的取組

そのために、重点的に力を入れること(指導の重点)

- ☆学習活動の質的改善【2-③】
⇒導入・自己表現方法の工夫
※仲間づくりによる話を聞く態度(学級づくりの視点)
- 自分ごととして考える道徳教育推進
⇒考え、議論する場面の設定
- 子ども主体の児童会活動 ⇒子どもの意見を反映する取組

- ☆基礎的・基本的事項の確実な定着【1-③】
⇒単元中の個に応じた指導の設定とその基礎基本の確認
⇒チャレンジタイムの有効的な活用
- 学びに向かう学習規律の習慣化
- 授業とつながる家庭学習
- 読書活動の推進

☆は芦水提言書関連取組【1-③身に付くまで粘り強く指導】【2-③学び合いと考えを深めるコーディネート】

目指す 教職員の姿

職員が意識して取り組むこと(学び続ける教職員へ)

- チーム意識の高い集団へ ⇒ ・学年部を中心としたまとまりと個同士のサポート ・互いに学び高め合い成長し続ける雰囲気醸成
- 子ども一人一人の良さを引き出せる教師へ ⇒ ・一人一人を「認め、ほめ、励まし、伸ばす」 ・一人一人の役割と活躍の場の提供
- 子ども・保護者・地域から信頼される教師へ ⇒ ・個々の丁寧な見取りと僅かな成長を喜びに
- ⇒ ・子どもを中心とした視点で